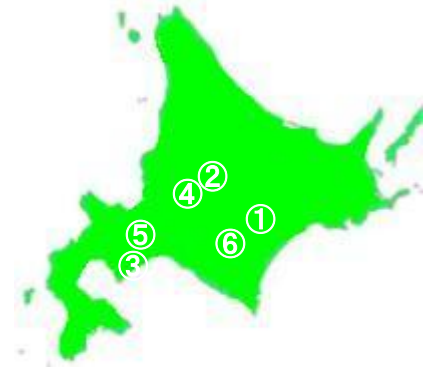


一村一エネ事業

2015 北海道エネルギーフロンティア事業



○認定事業計画の概要

1. 認定事業計画数 6件(6市町、17団体)

2. 環境

省エネルギー・新エネルギーの導入により見込まれるエネルギー使用削減量
▲ 362 kl /年
// 削減率 ▲ 22 %

3. コスト

コスト 削減見込み額
▲ 20,824千円/年
// 削減率 ▲ 16 %
※減価償却費分及び事業外で生じるコスト改善効果は含まない。

4. 地域経済

地域経済の活性化 延べ22件
その他産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決 5件
観光振興・交流推進 4件
環境エネルギー産業の育成 4件
その他(農商工連携の強化・ものづくり・食産業の振興など) 9件

5. 事業の内容と効果

①シイタケ菌床生産施設バイオマスバーナー導入事業【足寄町】

(シイタケ菌床生産施設への農業系廃プラを燃料としたバイオマスボイラーの導入による化石燃料の削減及び循環型農業の確立)

【農業施設バイオマスバーナー導入推進コンソーシアム:足寄町農業協同組合、足寄町】

大量に発生する農業系廃プラスチックを固化化したRPFを燃料としたバイオマスバーナーをシイタケ菌床生産施設に導入し、菌床の蒸気殺菌として使用し化石燃料の削減を図ると共に生産物の競争力強化を目指す。

また、RPFを利用した先進事例施設として、導入成果の普及啓発や視察の受け入れなどを行ない、新エネルギーの普及啓発と循環型農業の確立を目指す。

[概算事業費 39,700千円、交付金要望額 20,000千円]

★削減・導入：▲107KI/年(▲100%)
★コスト：▲7,125千円/年(▲72%)
★地域経済：環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、産業立地の促進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済
★連携・協働：農業団体・町

②廃食油活用による低炭素化・地域活性化事業【鷹栖町】

(地域福祉施設への廃食油を燃料としたボイラーの導入による化石燃料・CO2排出の削減及び環境問題・自然と共存した地域づくり)

【鷹栖町廃棄物再資源化推進協議会:鷹栖町、鷹栖町商工会、鷹栖町料理業組合、(株)ベリージャパン】

「サンポールはびねす」の既存ボイラーを廃食油を活用したボイラーに転換し、化石燃料やCO2排出の削減による低炭素化を図る。

また、廃食油を新たな資源として有効活用を図るための意識啓発や廃食油の持込によるインセンティブの付与、なたねなどの作付けによる燃料化や観光資源への活用検討を行うなどして循環型社会を目指した地域づくりを推進する。

[概算事業費 11,340千円、交付金要望額 11,340千円]

★削減・導入：▲71KI/年(▲42%)
★コスト：▲1,883千円/年(▲12%)
★地域経済：観光振興・交流促進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
★連携・協働：町・商工団体・企業

③温泉排水熱を活用した野菜栽培プロジェクト【登別市】

(農業用ハウスへの温泉排水を熱源としたファンコンベクター導入によるエネルギー削減及び新鮮野菜の栽培や料理提供による新たな魅力づくり)

【登別新産業創造育成研究会:(有)花善、(株)登別グランドホテル、(株)北海道曹達幌別事業所、登別商工会議所、登別市】

登別温泉で排出される温泉排水を熱源としたファンコンベクターをビニールハウスに整備し、化石燃料やCO2排出の削減を図るとともに、地場産のアスパラガスなどの野菜を栽培し、観光客への新鮮な野菜を使用した料理の提供による新たな魅力づくりを行う。

温泉排水熱利用による栽培技術やシステムを確立し、普及啓発などによる新たな産業づくりを促進する。

[概算事業費 7,574千円、交付金要望額 6,930千円]

★削減・導入：▲19KI/年(▲91%)
★コスト：▲1,661千円/年(▲90%)
★地域経済：環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、観光振興・交流推進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決 ほか
★連携・協働：企業・商工団体・市

④全国初“北海道開拓おかき”の廃食油を活かしたSVOコジェネシステム導入普及事業【砂川市】

(おかき製造工場へのSVOコジェネシステム導入による電力の削減及び食関連産業への導入・普及の推進)

[北海道開拓おかきコジェネ・コンソーシアム: ㈱ホリ、砂川市、北電総合設計㈱、(公財)北海道環境財団]

おかき製造工場にSVO(廃食油をメタノール処理しないストレートベジタブルオイル)コジェネ設備を導入し、電源供給や温水加温に利用し電気やLPGガスの削減を図る。

導入設備の成果を食関連産業等への普及や施設見学等による温暖化対策の関心を図るほか、J-クレジットの活用を検討するなど、地域におけるCO2排出を抑制する。

[概算事業費 29,268千円、交付金要望額 20,000千円]

- ★削減・導入：▲ 62KI/年 (▲9%)
- ★コスト：▲ 5,548千円/年 (▲8%)
- ★地域経済：環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、観光振興・交流推進、ものづくり・食産業の振興 ほか
- ★連携・協働：企業・市・公益財団

⑤支笏湖環境負荷低減推進事業【千歳市】

(自家発電機の排熱回収や施設照明のLED化による温室効果ガスの削減及び支笏湖地域の自然環境保護による魅力向上)

[支笏湖環境負荷低減推進コンソーシアム: 丸駒温泉㈱、千歳市、㈱どりーむ]

温泉施設に設置する自家発電機に熱交換機を導入し、暖房・給湯用の熱回収と、施設内の照明をLEDに転換し温室効果ガスの排出削減を図る。

この事業を通じて、支笏湖地域の自然環境保護をアピールするとともに、エコツーリズムなどを企画し支笏湖全体の魅力向上を図る。

[概算事業費 10,908千円、交付金要望額 10,000千円]

- ★削減・導入：▲ 55KI/年 (▲18%)
- ★コスト：▲ 4,607千円/年 (▲19%)
- ★地域経済：観光振興・交流推進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
- ★連携・協働：企業・市

⑥バイオディーゼル燃料導入促進による温室効果ガス“CO2”削減実践事業【音更町】

(廃食油を活用したBDF及びB5混合軽油給油ステーションを整備し利用環境を整えとともに、セミナー等により廃食油の回収やBDF等の利用促進に取り組み環境意識の高揚を図る)

[音更バイオディーゼル燃料導入促進コンソーシアム: ㈱小枝産業、㈱音更環境管理センター、㈱阿部造園、特定非営利活動法人十勝エネルギーネットワーク、音更町]

BDFの原料となる使用済み天ぷら油を町内で回収し精製したBDFやB5混合軽油の利用を推進しているが、その供給方法が課題となっていることから、BDF及びB5混合軽油の給油ステーションを整備し利用しやすい環境を整える。また、冊子の作成やセミナーの開催を通じて、使用済み天ぷら油の回収からBDF等の利用までの一貫した仕組み構築し、地産地消型の地域商品としての付加価値を高めるとともに、地域住民や企業の環境への意識高揚を図る。

[概算事業費 22,712千円、交付金要望額 16,100千円]

- ★削減・導入：▲ 46KI/年 (▲ 12%)
- ★コスト：▲ 0千円/年 (▲ 0%)
- ★地域経済：環境エネルギー産業の育成、建設業の新分野進出、コミュニティビジネスの創出、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
- ★連携・協働：企業・NPO・町

※概算事業費・交付金額等は補助金交付事務における事業内容の精査等により、今後異動する場合があります
※省エネルギー・新エネルギー削減量の合計は、端数処理等により一致しない場合があります。